



高橋清春 議員

スポーツ少年団育成のための活動費増額を

問

市スポーツ少年団育成について聞く。現在、8クラブ218名の選手一人一人が、毎週土・日曜日等に監督・コーチの厳しい指導の下、夢と希望と感動を持って頑張っている。

そこで、市体育協会から支給されている活動費の増額をお願いしたい。また市から各種スポーツクラブに補助金を出せないか。

2つ目に、グラウンド整備に使うビニールのはけ等が付いたトンボを購入してもらいたい。

増額は今後の検討課題にしたい

答 市長

青少年の育成、スポーツ

の振興に対しては私たち共通の願いであり、市としても大事にしていかなければならないと思う。補助金等の増額については今後、検討課題にしたい。

ブラシ付きのトンボは今後、グラウンドについては購入するので、その本数等を具体的に申し出てもらいたい。

保護者の負担軽減に市補助金を

問

現在、市体育協会に納める200円をはじめ、1人当たり計500円を負担している。同協会からもらう活動費は各クラブ平均7,000円弱であり、差し引きすると1人当たり約20

0円弱しかもらえない。大会参加に必要な参加費や新規ボール購入など、保護者の負担は大きい。市から補助金を出せないのか。

ものを大事にする ことも指導してほしい

答 市長

先ほどの答弁通り、今後の検討課題にしたい。私自身も子どもの頃、グローブやボールを本当に使って古くして、大事に使ったものだと思う。そういったことも指導してもらえばと思うので、よろしくお願いたい。



▶ミニバスケットを練習するスポーツ少年団員